

★★第2次鹿屋市総合計画 基本目標・基本施策等に対する自由意見★★

基本目標1 やってみたい仕事ができるまち

【基本施策】①活力ある農林水産業の振興

②商工業の振興と雇用の促進

年代	自由意見
10歳代	就職面談会があることで、就職に向けて準備することができる。
20歳代	全国どこか近隣都市に比べても都市規模の割に賃金ベースが低く地元で就職したいと思える人が少ないことが改善できていると思わないため。
	どんなことをしているのか、もっとPRしてもらいたいです。鹿屋で就職することのメリットを知れば。
	支援を全力でしてほしい。
	取組の周知があまりされていない気がするから。
	新規学卒者やUIターンのほか、中途採用者にも力を入れてほしい。
	夢が広がる為。
	就職する事業所が少なすぎる。
	政治に不信が多いため。
30歳代	就職する上で選択肢が増えるのでいいことだと思う。耕作放棄地や空店舗が多い印象があるため、基本目標として掲げてるものうまくいっているのかは疑問。
	農業については多額の準備金やノウハウを学ぶ機会、さらにはそれで生きていけるという計算が成り立たない限り新しく始める事は困難だろう。また、UIターンについては出身でなくても受け入れて同じ地域の仲間として受け入れていく姿勢が大事になってくると思われる。
	土地がたくさん余っているので、どんどんPRして移住を促進するべきである。若者で農業に携わりたい方もいるが、PRが不足しているので、インスタやツイッター、Youtubeを活用し、都会から人を呼び込むべきである。
	空いた畑が増える一方であるが、アピールが不足しており、取組を知らない市民が多いと思う。
	期待はあれど心に響かない。
	新規就農者へのいい後押しになっているが、就農後の支援をもう少し手厚くしてほしい。
	小さな農家も続けていけるような支援。地元の人を活用した雇用。
	Uターンで帰ってきた際、なかなか就職が決まらなかった。その後は仕事をしながら学校に行き、資格取得できた。
	農林水産業が盛んな市であることから、新卒者でも興味を持ってもらえるよう期待したい。
	活力ある農林水産業の振興は、県内を転々と移住していますが、鹿屋市は県内でもトップレベルな気がする。ぜひ、後継者確保に努めてほしい。商工業の振興と雇用の促進は、兄弟が県外へ就職し、寂しく、雇用が増えれば町も充実すると思うので、素晴らしい計画だと思う。
	農業といってもいろいろあり、個人か雇用されるか。何も知識がない状態で「やりたい」と思って、相談したとき、どのような対応をしてもらえるのか不安。自分自身が苦労したので、高校生向けにたくさん求人があるといい。
農業に魅力を感じるような取り組みがあるのか知らないのですが、期待できない。県外の方が給料も通勤も便利、また雇用制度もしっかりしているイメージなので期待できない。	
もう少し職種があれば良いと思う。IT関係等。	

年代	自由意見
30 歳代	<p>地元の人だけではなく、県外での就業経験のある人の意見も取り入れることは地元の会社等にとってもとてもメリットがあると思うので、積極的に行って欲しい。新しい事に挑戦しやすい雰囲気、また応援する周りの雰囲気も大切かなと思う。</p>
	<p>ハローワークも良いですが企業の方と直接面談出来るのはいいと思います。</p>
	<p>地元で働きたいのに、自分のやりたい事が出来ず、いやいやながら重労働で理不尽な扱いを受け、地元を離れてしまう若者が多数いると思うので、重労働であってもやり甲斐があるような職場、福利厚生が良い職場を増やすべきだと思う。</p>
	<p>専業主婦が子育てで一段落したところで、就職しやすい環境もほしい。</p>
	<p>企業を知る機会があるのはいいと思う。</p>
	<p>新しく農業を始めようと思ったが、実践的な支援でなく、会社に普通に勤めた方が簡単であり、新規就農者へもっと力を入れてほしい。</p>
	<p>どの職業でも収入が低い。</p>
	<p>もっと SNS を活かした宣伝をすべきでは。</p>
	<p>助成金制度があることは知っていたので。</p>
40 歳代	<p>県外から来た人は、食べ物が美味しいとよく聞きます。肉、魚、野菜が新鮮で安くて美味しい。1人でも多く農業をしたい人が増えるように一般用や子ども用など、農業を体験してもらい、興味を持ってもらえたら嬉しい。鹿屋にも道の駅を作ってほしい。</p>
	<p>地域おこしのためにいろいろ取り組んでほしい。</p>
	<p>広報などで記事を見たことがあり、成果が出ていることは素晴らしいと思う。</p>
	<p>きつい肉体労働をするよりも生活保護でも生活できるという考え方の人もいるのではないかな。山を維持・守る、畑を守る・活用することは日本の国土を守っている。天候で左右されやすい仕事ですが、安心して生活できるだけの収入がある、万が一のサポートがあれば、選ばれる仕事になるのではないかな。農地や休耕地を新規開拓する方へ安く譲る等、できればいいと思う。</p>
	<p>物価が高くなり、輸入などに頼らず、地元の新鮮な食材を食べたい。そのためには、農業が必要だと思う。</p>
	<p>若者が市外へ就職していく。大手企業がなく個人経営が多い。賃金の差があって魅力がない。</p>
	<p>発達障害の子供達が将来特性や得意な事をいかせる仕事ができる未来になればいいなと思います。</p>
	<p>農業に関しては土地もあるしいいかもしれない。</p>
	<p>これからは、農業も大事になると思うのですが、やり手がいないと思います。給料の問題か？</p>
	<p>鹿屋に U ターンしてまで働きたい場所があるとは思えない。求人を見ても給料が低い。</p>
	<p>若い人に第一次産業の仕事に就きたいと思うような魅力に欠ける。具体的なメリットも分からないし、無い。</p>
	<p>雇用が少ない。まずは雇用を増やす努力をしないとイケないと思う。</p>
	<p>転職してでもやりたいと思う仕事に新規就農は当てはまらない。</p>
	<p>市と一部の産業にのみ重点を置いているため、市民の希望と一致しているとは思えない。</p>
	<p>農業に興味がある人や若い人を後継者として確保することは、大事である。鹿屋も一軒家が増加しており、農地を手放す人が増えたのではないかなと思う。</p>
<p>少子高齢化のため。</p>	

年代	自由意見
40 歳代	コロナ禍でリモートワークにて出来る仕事も増えていると思われる。また、都市部より地方に住みたいと思う人もある程度いると思われる。その様な人が鹿屋市に移り住み定住出来るようになると良いと思う。
	所得が上がらないと若年層が都会に出ていき、帰ってこないと思う。
	やってみたい！そんな仕事はたくさんあると思います。それは生活が出来るだけの収入なのかが重要じゃないですかね。やってみたい！だけじゃ難しいですよ。鹿屋市の最低賃金の見直しが先です。収入なく豊かに暮らすことは出来ません。
	多種多様な起業のサポートは必要だと思います。継続をお願いいたします。
50 歳代	未利用地の活用、大手企業が少ない。
	若い世代の方々が農業や水産業をやってみたいと思える環境整備を積極的にしてほしい。
	若い人にとって魅力ある街に感じない。
	アンケートで取組を知った。2024 年までの計画のようだが、2022 年までの実績が不明。
	10 年以上住み続けたら返還なしとか、U ターンしてもらうために大学・専門学校等への教育費支援。
	他の県や市町村で、学費支援し、その後地元は何年働いたら返金しなくてよいとか、サポートするなど市が全面的にバックアップして、PR してほしい。
	仕事にやりがいがあり賃金体制が充実してこそ、市内で働きたい若者も増えると思う。企業誘致、魅力ある農業など未来への投資ができればいいと思います。
	農業に補助を出す実例を知っているが、見通しが甘い事業計画で、もっと慎重な取り組みをして欲しい。
	鹿屋市に働きたいと思える魅力的な事業所があるのかわからない。
	もっと宣伝したらいいと思う。
	現状の鹿屋にそれほどの魅力がありますか？
	農畜以外なにもない。
	新たな企業の誘致に期待する。
	県外より転居してきた 1 人なので、働く場所が安心して探せる（条件あり、給与など）と良いなと思う。かなり県外からすると時給や日給設定が低い、年休日数が少ないと感じる。
	子育てができるような所得が必要。
	活力ある農林水産業の振興は、法人化、IT 化が必要。商工業の振興と雇用の促進は、業種に限りがあり、労働条件が悪い。
	始める為のきっかけをつくる事は出来ていると思うがそれを継続させる為に支援が必要だと思う。
	仕事の選択肢、採用が少な過ぎる。
	農林水産業も大切だが、多種多様の企業誘致が必要。
	設問に合っているかわかりませんが、鹿屋市はパチンコ店が多すぎる。パチンコ店で浪費する人が増えるだけ。大人から子供まで楽しく過ごせる、施設を誘致すれば健全である。是非、鹿屋市で動いてもらいたいですね！（本気で！）
企業が鹿屋に進出して来ないので非常に厳しい。最大の理由は物流が充実していない。外国人観光客の引き込みや鹿屋に来る人口をまず増やさないと何も始まらないので仕事出来る町作りは先の話だと思います。まずは鹿屋の魅力をもっとアピールした方がいいと思いました。	

年代	自由意見
60 歳代	近年の異常気象などにより下水道の整備が必要。畑との段差があり、排水が悪くなっていることなど、耕作者の意見をしっかり聞いているのか。昔のままでは農業がやりにくく離農者も増える。大型機械も増えていることから何か対策をしてほしい。市や県の関係者は農業をしていないから、全然ダメ。
	生活が保障される制度があってほしい。
	耕作放棄地の活用をもっと考えてほしい。
	農業で生活できるような付加価値のある作物を見つけ、指導してほしい。農業従事者が高齢化しており、土地が活用されていない。住宅地近くの畑に住宅を建てたいが、農振地除外ができなかったり時間がかかったりする。
	支援の様子や面談会の実施など、市民に伝わってこない。市民が市政に興味を持っていない。新しい企業や後継者などを支援する新しい施策を考えアピールする必要がある。
	子どもが大学を卒業して、帰ってきたら働ける企業が全くなく、都会で働くしかない。農業などで生活できる収入がないから後継者ができない。本当に日本の未来が心配。
	期待を込めて。今、貧富の差が私の知らない所であること、いろいろな所で必死に働いて、その日々を何とか暮らしている方々を応援しています。市の職員の方は給与が全国的にも多いと聞いています。アンケートをされているからこそ、市民に寄り添い、市民も協力し合い、鹿屋が住みたいまちになればいいと思う。
	雇用促進のために、合同就職面談会の実施はUターン者の力にもなり、とてもいいと思う。
	家賃が高く、住むのが難しい。鹿屋は食費も高い。UI ターンできる町になることを願う。
	鹿屋の漁業、農業、林業など第一次産業だけでも生活ができる給与水準となる、雇用の場を広げる推進をしてほしい。
	活力ある農林水産業の振興は、何かやっていることは知っているが、内容までは知らない。商工業の振興と雇用の促進は、息子も利用したことがある。ただ、内情は実際、その会社に入ってみない事には実情は分からない。そこまでの情報はなかった。
	農地を継ぐ人が少なく、農地が減少して宅地となっている。土地を利用した工業施設などの誘致により雇用の増加など考えてほしい。せっかくの和牛日本一のPR 不足など。
	道の駅みたいな鹿屋の特産物を売っている、お店があったら手伝いたいし、買い物に行きたい。
	期待はしたいが、結果が出るのだろうか？過去に囚われない創意工夫も必要なのでは？
	単なる目標だけで、具体策が見えてこないことが多かった。
	放置されている田畑がある中で、最近若者が日一、畑の中で汗を流している姿を見ることがあった。
	農林水産業の所得向上対策の充実。若者が定住できて、就業できるまち。
若い人が農業をするのか不明。鹿屋市に働きたい企業があるのか、企業誘致して来てくれるのか。	
若者の給与が少ないという事を聞くため、若者が定着できるような施策をお願いしたい。	
他の市と同じような方針や取組ではなく、住民が気付かない鹿屋の個性を活かせる魅力ある取組がないかと思っており、ネットで閲覧した方が動いてくれる方がいるのではないかと思う。	

年代	自由意見
60 歳代	大企業または多くの企業誘致が必要。
	アンケートで取組を知ったが、マンション等はPRがない。
	農林水産業の振興は、どこの地方都市も行っていることであり、もっと差別化すべきである。例えば、核処理最終処理場を誘致するなど、思い切ったことをやるべきである。雇用の促進も地の利が悪く、霧島市のように企業が進出するには無理がある。理想ばかり追いかけるのではなく、現実的な施策の実施が必要。
	年金生活(国民年金)だけでは、生活できない。働く内容も限られるが、農業やサービス業などで働けるようになればいいと思う。
	農業振興で成功するとは思えない。若者定住対策強化を。
	周知不足。高齢者 60 歳以上の雇用の促進も目を向けるべき。
	若者、老人が働きやすい場の促進。
	活力ある農林水産業の振興は、地元優先度が強すぎる。商工業の振興と雇用の促進は、鹿児島市との所得格差が大きすぎる。
	大学などで鹿屋を出た後、鹿屋に戻って就職するにも、そもそも仕事が少ないと思う。
	支援が平等に特別な所だけに行かないようにしてほしい、せっかくだから。
	雇用の場がまだまだ少ないので、企業誘致促進。陸上自衛隊の関連施設等民間関連企業。
	行政云々よりも、個人の頑張りが肝要。
選択肢を増やす。パチンコ屋が多いだけ、政策が間違っている。	
高齢者のため無関心です。	
70 歳代	高校卒業者等へ、地元で働ける、働きたいと思う職場があると思うので、広く周知してほしい。
	U ターン者や I ターン者や新規学卒者が残れる職場が増えてほしい。
	耕作放棄地解消への支援が必要であり、若い人が働けると人口も増える。
	商工業の発展と企業を誘致し、賃金環境の改善が必要。農業用内を確保し、若い方が働きやすい環境を作してほしい。
	とても期待したい。
	とにかく大変な時代であることから、何か一つ商工業がほしい。道路の草が多いので、人数をかけて除草するのではなく、防草シート等を活用して無駄をなくしてほしい。
	市と支所スタッフの「やる気、親切さがない(冷たい)」。足元にはしっかりした人を配置してほしい。吾平はすごく情緒を得にくい。また広報はなるべく内容を豊かにしてほしい。空き公営住宅がなかなか入居されない。広報すべきでは。独自の所得アップ、家賃補助など若者(子育て)世帯に市独自の助成も有り得るのでは。
	支援があると行動を起こしやすいと思うが、その後の仕事の仕方、努力、やる気などで成功するかどうかが決まるため、後のフォローが重要。
	効果的な活動支援の継続を！
	障害者の人達が働ける、職場をもっと増やしてほしい。
	商工会などの力が強く、始良や都城などのイオンモールにわざわざ出かけている。ダイワがなくなり、より不便に思う。
	農業はとにかく重視しなければなりません。一世帯小さな畑を確保して、各自野菜の一つでも作れるように勉強会を実施してほしい。休耕の田畑で牧草を作り輸入の削減に努める。国や土地、国民を守るために農業を疎かにしない事。

年代	自由意見
70 歳代	農家の高齢化により、休耕田や休耕地を多く見かけるようになった。
	当地域で育ち、育成された人達が、他地域に出でいなくてもいいように、魅力的な職場を少しでも多く作ることが1番必要なことだと思う。目標に力を入れ、知恵を絞ってもらえれば、何より鹿屋市が活気づくと思います。
	取組をアンケートで知りました。知らない人は多いと思います。耕作しなくなった土地の提供やゆずり受けの簡素化などを進めて、農業に従事したい人に提供すべきと思う。
	鹿屋のブランドを全国区にして欲しいです。かのやカンパチは中途半端に思えます。
	身近に感じない。
	高齢化や後継者不足により、辞める方をみると、せっかく経営基盤が出来上がっており、その経営を農業参入できる人に受け継いでいけるような施策がほしい。
	以前は鹿児島、鹿屋、国分でしたが、現在は鹿児島、国分、鹿屋です。いかに田舎になったか？バラ園につきまして、もう少し子ども達の乗り物など、場所が欲しいですね。国分の城山など子供連れの親子が多いですよ。ただバラだけでは1回来たら後は来ませんよ。もう少し考えていただきたい。そして宮崎ナンバーの方でしたが、バラ園はどう行ったらよいですかと、たずねられました。もっと分かりやすい方向のキャンバンなどほしいですね。
	家畜生産所からの悪臭は慣れてきて我慢できますが、市外の方がこぞって食する場がほしい。個々のお店はありますが、各店がバラバラで一括してPRできると思います。
	大規模店舗開発への規制の緩和。
	鹿屋市はいろいろな産業があるが、一つにまとまらずPRが不足している。道の駅もない。
	空き地が多いので昔作っていた大豆小麦を作ってみたらどうですか。U I ターン者の経験者を交えて実施すると有効的だと思う。
	他の市町村の方が新規参入などの施策が充実している。新規の人を育てる環境など高齢者の力を借りて連携する必要がある。
	若者の働く場所を確保してほしい。
	何年も前から対策を行ってきており、選挙のたびに言われているが、実行できていない。
活力ある農林水産業の振興は、国の補助金や交付金制度もあり、期待できる。遊休地を市で買い上げ、農地を集約化希望する農家に払い下げて、大規模農園化によって活力が増すのではないか。商工業の振興と雇用の促進は、どうしても賃金が安いため、なかなか雇用促進につながらない。経営者がもっと、社会に対する責任として、従業員への利益還元を意識しなければ改善は望めない。	
80 歳以上	失業者を農業に従事させたらどうか。
	就職面談会への出席者に意見を聞いて、回数を増やすなど改善をしてほしい。
	市長自ら率先して市民に説明が欲しいです。
	鹿屋は土地価格が安いので、合同就職面談会を開き、U・I ターン者を呼ぶべきである。
	項目に取り上げられている項目に全て賛同します。